



職業訓練

高齢化社会への移行に伴い、中高年齢者の雇用対策を積極的に推進するとともに、勤労者が安心して快適に働ける職業環境づくりや福祉の向上を図るため、次の事業を実施します。

★中小企業労働対策事業の推進……

千六百八十一万円
中小企業に従事する従業員の福祉の増進を図るため、中小企業労働改善集団が行う事業に助成し、労働相談、指導資料を発行します。

★勤労者金融対策……

四億三千万円
勤労者の生活資金や住宅資金の融資を円滑にするため、労働金庫に対して二億三千万円を貸し付けるとともに、未組織労働者が労働金庫からの借入れを容易にするため、熊本県勤労者信用基金協会に対して五千万円を貸し付けを行います。また、勤労者の持家制度の促進を図るため、勤労者住宅生活協同組合に一億円の貸し付けなどを行います。

★未払賃金立替制度貸付……

二千万円
中小零細企業に働く勤労者のうち賃金の遅欠配、または一時帰休のため生活に困窮している者を対象に、労働金庫を窓口として生活資金を貸し付けます。

★中小企業従業員住宅建設……

一億七千五百万円
中小企業で働く従業員の住宅難を緩和し、生活の安定を図るため、県が中小企業従業員住宅を建設し、これを中小企業事業主に貸し付けます。

★雇用対策の推進……

七千五百万円
再就職が困難な中高年齢者の雇用をより一層推進するため、熊本県中高年齢者

★離職者の職業訓練……

一億四千三百三十九万円
民間で実施している認定職業訓練を振興するため、八代高等職業訓練校の建替えと熊本市職業訓練センターの実習棟新設に対する助成、及び県内十一校の認定職業訓練の運営費の助成を通じて、訓練内容の充実と訓練校の育成を図ります。

★婦人就業対策……

千六百六十五万円
就業を希望する家庭婦人のため、婦人就業援助センターで、婦人の就業全般についての相談、技術講習、情報提供等を行い、婦人の能力の再開発を図ります。

☆認定職業訓練の充実と振興……

一億四千三百三十九万円
民間で実施している認定職業訓練を振興するため、八代高等職業訓練校の建替えと熊本市職業訓練センターの実習棟新設に対する助成、及び県内十一校の認定職業訓練の運営費の助成を通じて、訓練内容の充実と訓練校の育成を図ります。



完成した九州自然歩道

観光産業の振興

余暇時間の増大や生活意識の変化に伴い、観光需要は年々増加の傾向にあり、しかも、観光の態様はますます多様化しつつあります。

これからの観光は、観光客の好みがあるように多様化する方向にあるので、これまで以上に観光客の厳しい選択を受け、観光地間の競争がはげしくなる時代を迎えることとなります。

興は、「魅力のある観光地づくり」を基本に、その推進を図って行くこととし、五十六年度は次の事業を実施して参ります。

☆住民参加による観光地づくりの推進……

四百五十六万円
地元住民自身の創意と工夫によって、みずからの力で観光地づくりを進めるため、県内の観光拠点に地元各界各層の住民により構成される「明日の観光〇〇を創る会」といった組織づくりとその活動を推進し、魅力のある望ましい観光地づくりをすすめます。

☆広域観光振興計画……

九百五十四万円
未利用の観光資源あるいは発見されていない観光資源の発掘、見直しにより新しい観光的魅力をつくり出していくため、十五年度に実施した阿蘇、天草、五木・五家荘の三地域に引きつづき他の地域について広域観光振興計画調査を実施します。

★観光農林水産業振興対策……

千三十八万円
一次産業と観光との結び合いを深めるため、観光農園等の開設、拡充、あるいは一次産品の観光商品化の研究に対する補助を行います。

☆阿蘇野草園造成事業……

千七百八十八万円
阿蘇の野草を集めた野草園を南阿蘇国民休暇村敷地内に五十六年度から三ヶ年計画で造成します。

☆阿蘇いこいの村建設調査……

五百七十二万円
本県観光の拠点である阿蘇に広大な自然を生かした総合レクリエーション施設を整備するための調査を行います。

☆観光地修景事業……

三百二十万円
県内の観光拠点や観光道路の沿線の修景を行うため、市町村が花き等を集団的に植栽する場合、苗購入に要する経費に対して補助を行います。

☆熊本歴史探訪コース整備調査……

百七十七万円
キリシタン史跡の活用を図り、観光天草を名実ともにロマンの島として売り出すため、キリシタン史跡の発掘調査を実施します。

★自然公園（国立、県立）施設整備……

二億一千五百六十二万円
阿蘇・雲仙・天草の国立公園、県内七つの県立公園の利用促進をはかるため、園地、駐車場、歩道などの施設の充実を

図るとともに、市町村が行う自然公園整備に対して補助を行います。

★観光地基盤整備補助……

八千五百六十万円
自然景観がすぐれ、観光レクリエーション等の場として利用され、また、将来観光客の誘致が見込まれる地域で、市町村が観光拠点地として整備する事業に対して補助を行います。

☆観光標識整備……

五百四十四万円
旅行者の利便をはかるため、観光標識や観光案内板を設置するとともに、本年はとくに主要観光ルートの実態調査を行います。

★観光宣伝資料作成……

千九百九十一万円
観光客誘致のための各種資料の作成や、観光映画のビデオ化、電照パネル広告の設置を行います。

★修学旅行及び大会、催物受け入れの促進……

三百二十五万円
修学旅行及び大会催物の誘致は滞留性も高く、しかも将来の再訪者としても期待されるので、好まれるルートを掘りおこし積極的な誘致を図ります。

★テレビ、ラジオコマースの実施……

三千六百一十一万円
関東、関西、北九州のテレビコマースとあわせて中国、北九州地方にラジオによる本県の観光情報を流し、誘致宣伝をはかります。